

## 事業計画

事業名	「まつどの介護」プロモーション事業
団体名	NPO法人SmileResource
事業担当課	介護保険課

事業概要
松戸市の介護制度における介護保険サービスの概要をプロモーションビデオ化することで、介護保険サービスの“見える化”を図り、「より分かりやすく利用しやすいまつどの介護」の促進を図る事業を実施する。

取り組もうとする松戸市のテーマ（課題）	<p>松戸市は平成30年に各地域に15カ所の地域包括支援センターが設置され、常にその地域での相談をワンストップ体制で支える仕組みをつくり、その他にも認知症啓発のための活動や近年では専門職を中心にフレイル予防への取り組み等と市内の高齢化及び介護保険制度の動きに合わせ、より活動が活発になっています。</p> <p>課題①「制度の複雑化がもたらす、市民への周知・理解への難しさ」</p> <p>松戸市には地域特性に合わせて多くの資源を準備し手厚い介護支援体制が構築されています。しかし、市民の「まつどの介護」に対する認知度は決して高いものではありません。同時に介護制度もその利便性が良くなるにつれ複雑化されていきます。</p> <p>福祉の時代、介護の時代という大きな地域社会の背景の中、それらの存在をもっと市民に理解し易く伝えることが求められています。</p> <p>課題②「若者の力をもっと活用したい」</p> <p>地域における高齢者支援は高齢者が地域活動を支えている印象があります。情報社会となった現在の社会では、ホームページやSNSといったツールを使い慣れている若者が福祉活動に参画することが求められます。</p> <p>そこで本事業では、より分かりやすくその場に足を運ばなくても介護の情報を収集できるよう、介護保険サービスの概要をプロモーションビデオ（PV）することを提案する。さらにこの事業の取り組みに介護を学ぶ学生や動画制作に興味のある学生らをボランティアに迎え入れることで若者に福祉活動への参画を促していくことを進めたい。</p>
事業の目的	<p>この事業は次のことを目的として進めていきます。</p> <p>(1) 松戸市の介護情報サイトにある介護制度に関する情報ページに動画（PV）を追加。“誰もが、いつでもどこから（自宅、仕事場、市外、病院のベッドの上等）でも手軽に楽しみながら”「まつどの介護」の情報を得られるように“見える化”し活用していただくこと。</p> <p>(2) 市内外に問わず、介護の資格所得を目指している学生や映像や情報メディアに関する勉強をしている学生らに動画制作への協力を仰ぐことで、活動の中で“松戸の介護”について実体験を伴って学べる機会をつくり、福</p>

	社活動に参画してもらうこと。																					
事業内容	<p>1 事業内容</p> <p>介護制度ごとの介護保険サービス概要のPVを種別ごとに作成し、松戸市公式YouTube まっちゃんねるにアップロード後、まつど DE いきいき高齢者サイトへリンクさせる。</p> <p>(PV制作について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公平性を重視するため、担当課の協力のもとに各介護系団体から各種別ごとの事業所を推薦いただき訪問し以下の動画を撮影 <ul style="list-style-type: none"> <li>*事業所の位置(周りの環境など)、外観、特徴、設備、サービス提供風景等</li> </ul> </li> <li>・撮影スタッフ構成 <ul style="list-style-type: none"> <li>団体スタッフ1名～2名+学生ボランティア2～3名</li> <li>*学生は担当課と協力の上、学校へ直接依頼し募集。</li> </ul> </li> <li>・動作制作に要する機材 <ul style="list-style-type: none"> <li>スマートフォン、カメラ、動画編集ソフト、インターネット接続機器等</li> </ul> </li> <li>・主に取材・撮影する種別 <ul style="list-style-type: none"> <li>「まつど DE いきいき高齢者」サイトにある約30種の制度ごとの事業。</li> <li>*初年度は地域密着型サービスとしての、次のサービスを優先し制作 <ul style="list-style-type: none"> <li>小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、</li> <li>定期巡回・随時対応型訪問介護看護。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・事業周知のためのチラシ作成(市内介護事業所などへ配布)</li> </ul> <p>2 スケジュール</p> <p>*半年を1クールとして全工程を2クールに分けて進めていく。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>具体的な取り組み</th> <th>実施体制、対象、場所など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>各介護系団体へ協力要請 ボランティア募集と説明会の開催</td> <td>法人スタッフ及び担当課、それぞれの拠点</td> </tr> <tr> <td>5～8</td> <td>動画企画、制作 月1～2本程度</td> <td>法人スタッフ及びボランティア、撮影事業所</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>企画振り返り 予備月 上映会の企画、開催</td> <td>法人スタッフ・ボランティア及び担当課、事務所</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>各介護系団体へ協力要請 ボランティア募集と説明会の開催</td> <td>法人スタッフ及び担当課、それぞれの拠点</td> </tr> <tr> <td>11～2</td> <td>動画企画、制作 月1～2本程度</td> <td>法人スタッフ及びボランティア、撮影事業所</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>企画振り返り 予備月</td> <td>法人スタッフ・ボランティア及び担当課、事務所</td> </tr> </tbody> </table>	月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など	4	各介護系団体へ協力要請 ボランティア募集と説明会の開催	法人スタッフ及び担当課、それぞれの拠点	5～8	動画企画、制作 月1～2本程度	法人スタッフ及びボランティア、撮影事業所	9	企画振り返り 予備月 上映会の企画、開催	法人スタッフ・ボランティア及び担当課、事務所	10	各介護系団体へ協力要請 ボランティア募集と説明会の開催	法人スタッフ及び担当課、それぞれの拠点	11～2	動画企画、制作 月1～2本程度	法人スタッフ及びボランティア、撮影事業所	3	企画振り返り 予備月	法人スタッフ・ボランティア及び担当課、事務所
月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など																				
4	各介護系団体へ協力要請 ボランティア募集と説明会の開催	法人スタッフ及び担当課、それぞれの拠点																				
5～8	動画企画、制作 月1～2本程度	法人スタッフ及びボランティア、撮影事業所																				
9	企画振り返り 予備月 上映会の企画、開催	法人スタッフ・ボランティア及び担当課、事務所																				
10	各介護系団体へ協力要請 ボランティア募集と説明会の開催	法人スタッフ及び担当課、それぞれの拠点																				
11～2	動画企画、制作 月1～2本程度	法人スタッフ及びボランティア、撮影事業所																				
3	企画振り返り 予備月	法人スタッフ・ボランティア及び担当課、事務所																				
協働の必要性	<p>福祉というテーマ性から市民に信頼していただき、広く伝えるためには公共的な関わりが重要になります。</p> <p>そのためには当法人単独での活動では実現が困難であり、介護分野の各団体からの協力や連携が必ず必要となってきます。各種団体との連携を図るためにも行政との連携・協働を事業として取り組むことが重要になります。</p> <p>このプロジェクトを成功させ松戸市の新しい資源とするためには、行政として力を入れている事業や市民の方に知ってもらいたいことなどを、松戸市を通じてクローズアップすることが必要です。そのためには内容の監修も含</p>																					

	<p>めて、市内の介護を担う担当課（介護保険課）の職員に入っていただく必要があります。</p> <p>そして最後に、この取り組みを地域住民にアナウンスする必要があります。PVを準備しただけでは活用されません。より多くの方に閲覧していただき始めて効果が表れます。地域へアナウンスをするに行政を通じた公共の場などで発信をし、松戸市公式のHPやSNSを活用する必要があります。これらのことから行政との連携・協働を図り実行すること求められます。</p>
事業実施の役割分担	<p>①団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合企画（取組全体の企画や進捗管理、各関係者・団体との連携等）</li> <li>・ 動画制作（撮影、編集、学生さんらとの打ち合わせ等）</li> <li>・ 広報活動（PRチラシの製作、動画制作に関する宣伝等）</li> </ul> <p>②担当課（介護保険課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企画を進めるにあたり必要とされる市役所内の他課や介護系団体、学校等への照会。</li> <li>・ 広報まつどへの掲載 ・ 上映会を催す際の会場の提供</li> <li>・ 動画制作に関する監修</li> </ul>
既存の事業からステップアップした部分	<p>現行の松戸市によるインターネット情報サイトは文字中心の情報サイトとなっているところに動画を追加で組み込むことで、サイト閲覧者が文字と動画から情報を得ることができ、より制度や事業のイメージを掴みやすくすることができる。更に動画を閲覧することで検索物が見える化するため、外出を必要とする窓口相談や見学などの手間が省けるというメリットもある</p>
事業の目標	<p>①介護保険サービスを種別ごとに5～10分程度のPVとして作成 初年度目標数 大よそ30種別中14種別（10～14本程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 単純な事業説明から制度説明に関するフィクション的な動画までと事業の特性に合わせて幅広く制作。</li> <li>* コロナ禍により事業所へ入館しての撮影が困難な場合は、制度利用に関する動画（例：介護保険申請の流れ等）の作成を進めていく。</li> </ul> <p>②介護を学ぶ学生及び動画制作に興味のある学生ボランティアの参画 1クールごとに、4～6名程度を募集 学生には企画より係わってもらい、動画中でのナビゲーター役としての出演や動画編集までと総合的に制作に携わってもらう。</p> <p>③完成したPVの上映会を開催 1回 介護に係わる説明会や研修会等にマッチングさせていただき、作成した動画を上映する（学生には制作スタッフとして参加していただき、動画を紹介してもらう。）</p>
今後の展望	<p>事業開始から3年間をかけ、すべての制度をPV化させていきたい。</p> <p>1～2年間は制度動画の製作を続け、3年目は生きトレやサロンなどと元気応援クラブや地域独自の活動にカメラを向けた取材そして動画制作を行っていきたい。</p>

## 事業の予算計画

【労力換算（限度額算入）】

（単位：円）

区分	科 目	予算額	積算内訳
団体	労力換算額 (A)	¥ 475,345	※別紙 労力換算計算書 参照

【収 入】

区分	科 目	予算額	積算内訳
団体	団体拠出金	¥ 39,800	
	自己資金の合計額 (B)	¥ 39,800	
市	協働事業負担金 (C)	¥ 358,200	
合計額 (D) = (B+C)		¥ 398,000	

【支 出】

区分	科 目	予算額	積算内訳	
	使用料および賃借料	¥ 160,000	施設使用料 会議室 3,000円×30回 動画編集ソフト（ライセンス料） 10,000円/年 撮影機材 カメラ（リース代） 5,000円×12ヶ月	
	消耗品費	¥ 98,000	資料作成用インク代 3000円×6セット コピー用紙代 3000円×3箱（15,000枚） 事務用品代 ケースファイル 100円×10個 クリアホルダー 100円×20個 動画編集に関する書籍代 2000円×3冊 スタッフジャンパー 3000円×5着 腕章代 2000円×5個 SDカード代（128M） 3000円×3枚 撮影機材セット 三脚等 9000円×1台 マウスシールド 2000円（10枚）×4個 消毒用アルコール携帯用 3000円（6本）×2セット 非接触型体温計 5000円×1台	
	食糧費	¥ 40,000	撮影時のお茶菓子代（ボランティア用） (1回) 2,000円×20回	
	印刷製本費	¥ 5,000	動画案内のチラシ 5000円（5円×1000部）	
	通信運搬費	¥ 75,000	動画編集用インターネット利用料 月5,000円×12ヶ月 郵便代ゆうメール 180円×50施設 郵便（定形外） 120円×50回	
	委託料	¥ 20,000	チラシデザイン料 20000円×1回	
	対象経費の合計 (E)		¥ 398,000	
	（その他経費）	その他経費の合計額 (F)	¥ 0	
合計額 (G) = (E+F)		¥ 398,000		

【チェック項目】

- 1 協働事業負担金 (C) が、対象となる経費 (E) 欄の90%以内であること。
- 2 協働事業負担金 (C) が、自己資金 (B) 欄に労力換算額 (A) 欄を加えた額を超えないこと。
- 3 協働事業負担金については、50万円を上限とする。

労力換算計算書

(単位：円)

項 目		換算額	積算内訳
労力換算額	活動計画		人数×時間回数×923円
	会議・打ち合わせ（11回）	152,295 円	5 人 × 3 h × 11 回 × 923 円
	撮影企画準備	121,836 円	3 人 × 2 h × 22 回 × 923 円
	撮影及び編集	182,754 円	3 人 × 3 h × 22 回 × 923 円
	ボランティア説明会	9,230 円	5 人 × 2 h × 1 回 × 923 円
	上映会準備	9,230 円	5 人 × 2 h × 1 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
			人 × h × 回 × 923 円
	合 計 (A)	475,345 円	